

第1回 特殊詐欺対策検討部会の開催

本年7月10日、「第1回特殊詐欺対策検討部会」を開催しました。

この検討部会は、当推進会議幹事会の推薦に基づき、特殊詐欺の対策に専門的な知見を持った構成員を、会長である知事から指名していただき、特殊詐欺撲滅のため、具体的な施策や対策を検討する会議です。

今後、当検討部会で打出した対策等を、構成員の皆様のご協力もいただき、広く府民の方々に情報発信し、オール大阪で特殊詐欺を撲滅したいと考えております。

【特殊詐欺対策検討部会の開催状況】



＜特殊詐欺対策検討部会員＞

大阪府、大阪府警察、大阪市、堺市、
大阪府金融機関防犯対策協議会
大阪府警備業協会
大阪府コンビニエンスストア防犯対策協議会
日本チェーンストア協会関西支部
大阪府社会福祉協議会
大阪府防犯協会連合会
大阪府老人クラブ連合会 以上11団体

部会長互選

大阪府安全なまちづくり推進会議規約

第8条（検討部会）

第3項 検討部会に部会長を置き、
部会員の互選によって定める。

＜部会員からの推薦＞

- 特殊詐欺の被害者の多くは高齢者であり、普段から高齢者と接する機会が多い団体が適任であると思う。
- これまで熱心に特殊詐欺対策を行ってこられた大阪府老人クラブ連合会を推薦します。

＜全部会員の承認＞

部会員の満場一致による承認

【磯村部会長の就任あいさつ】(要約)

- 当検討部会は、甚大な被害が続いております特殊詐欺の被害防止を目的に、種々の対策を検討するため、「大阪府安全なまちづくり推進会議」に設置されたものでありますが、当検討部会に課せられた使命は大変大きく、その重責を担う部会長の果たすべき役割に身の引き締まる思いであります。
- 大阪府老人クラブ連合会は、高齢の方々が生み慣れた地域で健康に安心した生活を送れるよう、福祉向上と老人クラブ活動で得た知識と経験を生かした豊かな地域社会づくりへの貢献を目指している団体です。
- そういった立場から、特殊詐欺の被害者の多くを占める高齢者を守るため、少しでもお役にたてるよう努力してまいります。



磯村部会長

意見交換等

意見

- 被害者宅の電話番号や家族の名前等が記載された名簿を売り買いしている名簿屋の規制をしたり、対策を取ったりすべきではないか。
- 一見してお客さんが、詐欺に遭っているのか、本当にお金をおろしているだけなのか判別が困難である。
- 高齢者宅に赴くとき、チラシ等で呼びかけるだけでなく、啓発物品（ティッシュ等）があると話しやすい。
- 「携帯電話がかかった」「風邪を引いた」という言葉が出て、金銭の無心の話があれば、詐欺の可能性が高い。

提案

- より多くの人に特殊詐欺を周知するため、各構成員や加盟団体のホームページに大阪府や大阪府警にリンクする『特殊詐欺のコーナー』を設けてもらうように呼びかけてはどうか。
- 犯人が『息子を思う親心』につけ込んで騙すという心理の逆を取って『親を思う息子心』を持って、『親子間訓練』を呼びかけてはどうか。
- 警察や行政との連携だけでなく、民間の構成員同士の横のつながりをつくれれば、良いアイデアや要望が生まれるのではないかと。